

エクシード茅ヶ崎 防災活動ニュース

発行NO 第1号
発行日 平成28年3月31日
発行 エクシード防災対策委員会
発行責任者 平松 和弘
編集者 市場 祐輔

総合防災訓練実施 延べ104名参加

「まず、生き残る」ための避難訓練に

エクシード防災訓練を、去る1月31日(日)10時より当マンション住民を対象に、「まず、生き残る」ための避難訓練を実施しました。

当日の参加者は、防災委員を含め104名の方が参加しました。



避難放送

訓練は、10時に屋外に設置したスピーカを通し、1階～4階の住民に対し5階以上に避難するよう放送を行い、避難したかどうか屋外より確認できるよう、事前に各戸に配布した黄色タオルを玄関前の手すりに縛ってもらいました。(右下写真参照)

避難は開始後10分程度で参加者全員が5階以上に避難することができました。

その後、5・7・9・11階のエレベーターホールに集合してもらい、設置済みの仮設トイレの組み立て訓練、また、エントランスホールでの炊き出し(とん汁)訓練を行いました。

訓練終了後、2階洋室会場にて防火管理者の柴田さん(108号室)に“地震時の対応”について講話をして頂きました。また、昨年末募集した防災標語入賞作(金賞・銀賞・銅賞)の表彰式を行いました。



訓練前の委員への説明



縛られた黄色いタオル

仮設トイレの組み立て訓練

当マンションには、3階以上の奇数階エレベーターホールに仮設トイレを設置しています。今回、3・5・7・9階にて、住民による仮設トイレの組み立て訓練を実施しました。

組み立ては、マニュアルに沿って順番通りに組み立てれば女性でも簡単に組み立てる事ができます。

今回、初めて組み立てを住民にやってもらいましたが、組み立て完了迄、約25分程度時間を要しましたが各階とも無事組み立てる事ができました。

住民からの意見として、①仮設トイレの使用法と汚物の処理について検討が必要、②エレベーターホールが暗いので照明器具の備え置きが必要、③ブルーシートの巻き方が解りづらい等がありました。

皆様からの意見については対策を図り、短時間で組み立てできるよう更に改善していきたいと思っております。



マニュアルに基づき仮設トイレを組立てる住民



地震時の対応についての講話

仮設トイレ組み立て訓練終了後、2階洋室に集合してもらい“地震時の対応”について防火管理者の柴田さんに講話をしてもらいました。

地震時の初期行動として①火災を防ぐ行動②津波に備える行動③救助までの備え④避難所としての運営など、万全の対策には多くの難関があります。限られた時間の中で、今回はエクシードの立地条件の現状と初期行動について、公表されているものにエクシードならではの情報を交えて、“まず、生き残る”ための話をしました。“来るかもしれない災害”に備えるのではなく、“近々必ず来る災害”に、力を合わせて備えましょう。

次回の防災訓練は16年9月実施予定です(詳細別途)
自分の身を守る為に、是非、訓練に参加しよう!



みなさんご存知ですか？

当マンションでは、下図の通り「自治会役員」「管理組合役員」「防火防災隊」「防火管理者」による自主防災組織を結成しています。

自主防災組織の年間活動として、湘南地区防災訓練への参加、エクシード夏祭り前の時間帯での避難訓練及び防災本部設置訓練(テント設営)、防災展示会、総合防災訓練等を行っています。

また、毎月1回(第3日曜日)に「エクシード防災委員会・防災防火隊会議」を開催しています。

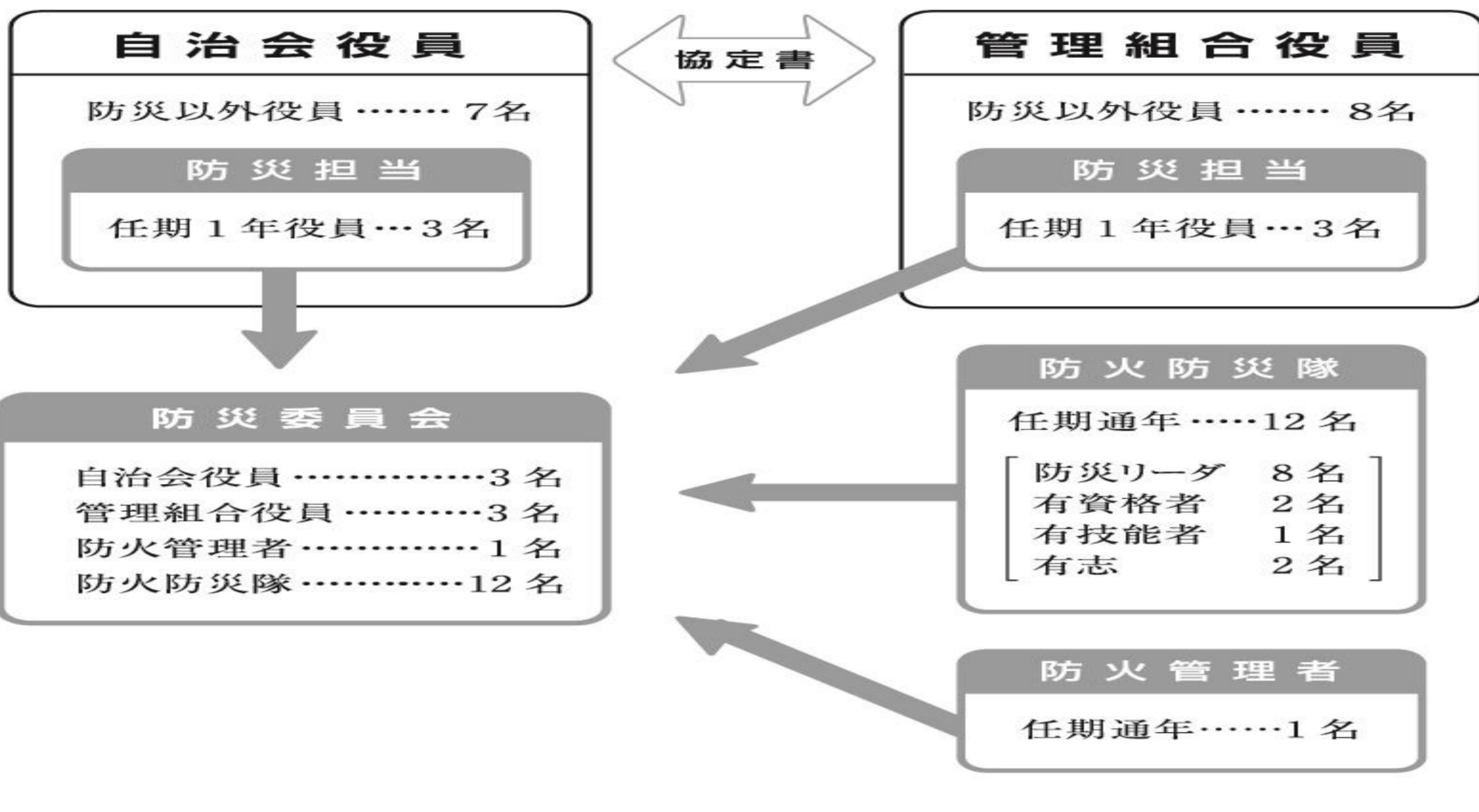
会議では、災害時の連絡網の確認、防災資機材購入検討、自治会及び管理組合との活動情報の確認、調整を行っています。

ダイアパレスエクシード茅ヶ崎

管理組合員……………198 世帯 / 自治会員……………約 177 世帯

自主防災組織

組織員……………41 名 (平成 28 年現在)



災害時の連絡網

緊急時茅ヶ崎市より下記流れで連絡が入ります



*****編集後記*****



今回、初めて防災活動の広報紙を発行させて頂きました。背景は、防災活動の情報を出来るだけ住民の皆様へ提供し、少しでも防災に役立って頂ければと思い発行する事にしました。地震や津波などの自然災害は、時として、想像を超える力で襲ってきます。しかし、日頃から防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。防災対策で大切なことは、自分の身の安全を守るために一人一人が取り組む事です。今後も住民の皆様と一緒に、出来る事から活動を行っていきましょう！ご協力宜しくお願い致します。